

地域防災タイムラインの作成について

災害の発生が迫った段階では、どのように行動したら良いか判断が難しく、適切な行動が取れないおそれがあるため、次のようなことを事前に確認・考えておくことが重要です。

- ① お住まいの地域にどのような災害リスクがあるか
- ② 災害時に、いつ、どのような行動を取るか
- ③ 避難する際に、誰に声を掛けるか

地域防災タイムラインを作成して いざというときに備えよう！



ご自身の避難について考えてみましょう！

日頃からの備え

自宅の災害リスク

ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、口に"○"をしてください。

土砂災害

洪水

ため池決壊

ため池マップ

まずはこれ！ 防災グッズチェックリスト

☐ 飲料水(1日1人3リットル×3日)

☐ 防寒具・アルミブランケット

☐ 食料(人数×3日)

☐ ガムテープ・軍手(人数分)

☐ モバイルバッテリー

☐ 靴・スリッパ

☐ 簡易トイレ

☐ 携帯ラジオ

☐ ホイッスル

☐ 救急セット

※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照⇒

情報収集ツール

気象情報

☐ テレビ・ラジオ

☐ 防災行政無線

避難情報の収集

☐ 防災メール

☐ 防災アプリ

避難のタイミング

避難に支援が必要な人(高齢者、障がいのある方、乳幼児、妊婦など)

☐ いる

警戒レベル3 高齢者等避難で避難

☐ いない

警戒レベル4 避難指示で避難

避難する場所

避難先は2つ以上確保しておきましょう。

安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。

と

地域防災タイムライン

〇〇自主防災会

この地域では、大雨が降った際に、

土石流が崩れ

洪水

ため池決壊

が発生する危険があります。

災害が起こる可能性が高い時には、

ご近所で声を掛けあって

早めに避難する

必要があります。

ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難

避難

特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～

避難する際の声掛け先

例) 電話・戸別訪問など

氏名

連絡方法

氏名

連絡方法

←図の太線で囲まれた部分について、各市町で公開されているハザードマップ等を見ながら記入しましょう。

5～10分で
作成できるよ！

これで完璧！

記載が終わったら、いざというときに備えてご家族にも内容を共有し、**防災グッズや避難先、情報収集ツールなどに不足がないか見直し**を行いましょう。

また、災害が起こる可能性が高い時には、**ご近所で声を掛けあって、早めに避難**するようお願いします。

広島県 危機管理監 消防保安課 地域防災グループ
TEL:082-513-2790 電子メール:kikihoan@pref.hiroshima.lg.jp

●広島県HP
「地域で災害に備える！
「地域防災タイムライン」」